

# シアトル別院時報

27巻 2月号

2008年度教化標語

世の中安穏なれ

## 有余依涅槃と無余依涅槃

シアトル別院輪番・松林芳秀

釈尊は35才の時に菩提樹の下で瞑想をして涅槃に入り、悟りを開かれました。涅槃とは音訳で“(煩惱の炎を吹き)消す”と云う意味です。その時の涅槃は、釈尊が肉体をもったまま到達されたので有余依涅槃(うよえねはん)と云います。そして45年間にわたって仏教伝道にはげみ、80才の時にクシナガラ(クシナガラ)の沙羅双樹(さらそうじゅ)の下で死をむかえ涅槃に入られました。その時の涅槃は、肉体が亡くなりますので無余依涅槃(むよえねはん)と云います。又、大般涅槃(だいはつねはん)とも云います。

大乘仏教の伝記によりますと、釈尊が2月15日に涅槃に入られますと、釈尊の遺徳を慕う当時のインドの各地の有力な仏教指導者は、それぞれの使者を遣わしてクシナラ王に釈尊の遺骨の分骨を願い出ました。ところが、王は「釈尊はこの国において入滅されたので、わが国民の手で供養する」とそれらの要請を断りました。しかし、マガタ国のアジャセ王をはじめ、八つの有力な国王が武力を持ってでも遺骨をいただきたいと要求してきたので、クシナラ王もついに意を決して遺骨を八つの国に与えるために10に分けました。この様に分けられた遺骨は、更に仏教を深く奉じたアソカ王によって釈尊の教えを慕う人々のために米粒ほどの大きさになるまで分骨されていきました。そして小さく分けられた釈尊の遺骨は舍利(シャリ)と呼ばれ、その舍利が納められる塔が建立され、舍利塔(Stupa-ストウーパ)と呼ばれました。この舍利塔が変化発展して、仏教が中国や日本へ伝わった時には三重の塔や五重の塔となりました。釈尊が涅槃に入られた当時は、釈尊の遺徳を慕い、その仏の教えを信奉する仏教徒はその



舍利塔にお参りすることにより、釈尊との尊い絆を感謝したのです。しかし、お参りが出来ない

多くの仏教徒は、やがて釈尊の偉大なる教えとその生涯の象徴として菩提樹の葉や法輪、又は釈尊の足跡を形どった仏足跡などを作り、信仰の対象としました。それらの象徴は、数千年の歴史の流れの中で、現代の種々の素晴らしい仏像彫刻に

まで発展してきたのです。

米国仏教団では、1935年3月、当時の増山顕珠総長がシャム国(現在のタイ国)に行き、皇帝より米粒大の舍利を賜り、同年8月13日、米国に初めて佛舍利が奉納されました。1938年、米国仏教団では門信徒のために、仏教団本部であるサンフランシスコ仏教会を新築し、その屋上に佛舍利塔を建立しました。その佛舍利塔は今でもサンフランシスコの町に聳え立っています。

大乘仏教では、釈尊が大般涅槃に入られた後にも、仏の教えが絶えることなく広く伝播

## 2月の行事

- 3日 スカウト法要 日本語法要
- 10日 涅槃会 ペットメモリアル  
日本語法要 菜食ポットラック
- 15-17日 西北教区仏教徒大会  
別院にての法要無し
- 18日 プレジデントデー 事務所休み
- 24日 家族法要 子供法要  
日本語法要無し

されていき、仏の智慧と慈悲が何時でも、何処でも無限に働いていることから、その涅槃の働きを無住処涅槃（むじゅうしょねはん）と呼びました。その様な仏の大きなお慈悲の働きを、親鸞聖人は『念仏正信偈』の中で、

仏の大悲は、休むことなく、常に我が身を照らしている（大悲無倦常照我）

と仏さまのお慈悲の働きを示して下さいました。その親鸞聖人の教えに生きられた九条武子夫人は、

抱かれて ありとも知らず 愚かにも われ反抗す 大いなるみ手に  
と素直に仏のお慈悲を喜べない自分を懺悔し、  
仏のお慈悲の広大なことを詠われました。  
釈尊の涅槃会にあたり、お念仏の中に阿弥陀佛のお慈悲に目覚めましょう。 合掌

## 21 一張一弛（いっちょういっし）

弓弦を強く張ったり緩めたりすることを「一張一弛」といいます。

このことは何ごとにおいても大切です。国を治めるには、国民をただ使役するばかりではいけません。時には使役を強くし、時にはゆるめ休ませることが大事です。すべてのことに、その緩急の呼吸が大事だということを教える言葉が「一張一弛」です。

釈尊はお弟子シュローナが痛々しい努力をつづけていた時に、

シュローナよ、おまえは家にいたとき、琴を学んだことがあるであろう。糸は張ること急であっても、また緩くても、よい音はでない。緩急よろしきを得て、はじめてよい音を出すものである。

さとりを得る道もこれと同じく、怠れば道を得られず、またあまり張りつめて努力しても、決して道は得られない。だから、人はその努力についても、よくその程度を考えなければならぬ。（「長老偶註」）

と、修行においても「一張一弛」の大事なことを教えられました。

沼田智秀著「いつくしみ」百八のおもい より。

## 別院理事長の挨拶

田原 優

今年度よりシアトル別院理事長の職を拝命致しましたことを何よりの榮譽とぞんじ会員の皆様にご挨拶申し上げます。

新年会の席上でも述べさせて頂きましたが、過去十二年の間六人の理事長の下で副理事長などの役務を果たし、二十年以上に及ぶ理事会への参加、エル・ノア及び藤見荘への関与、そして別院宗教部での経験及び、過去の理事長達から学んだものを存分に生かしたいと思っています。しかし何にもまして当別院で得たものは仏法を通じて授けられた「法の友」である多くの皆様より黙々と奉仕を続けつつ仏の道を歩む事の大切さを学んだことです。そのような皆様におよびもつきませんが懸命の努力を致すつもりです。

盛大に行われました新年会に多種多面において長い間の準備や、当日の食事の拵え、運営などに無数の皆様及びご出席いただいた皆様一人一人に厚く御礼申し上げます。

一月十三日の御正忌報恩講法要で日曜学校生徒達のために松林輪番が親鸞聖人の晩年を紙芝居を使って話された事は子供達にとって良い思い出となるでしょう。

第61回西北部仏教徒大会はシアトル別院の主催で2月15日より17日まで、サウスセンターのダブル・ツリーホテルに於いて開催されます。日曜礼拝は別院ではなくホテルで行われますのでご了承下さい。皆様のご参加を願っております。



## 宗教部より

送り主の明記されない封筒が届き、なかには「このお金は台湾の亡き夏福寧よりの寄付である。マントラかお経を印刷するのに使って下さい。彼の魂を祈って欲しい。」と書か

れた手紙と 300 ドルの現金が入っていました。封筒は加州サクラメントの消印がありました。これはニュースレターに掲載し認識する事になった。

宗教部ウィッシュリストに大変寛大な 500 ドルの寄付を桑原絹枝夫人より頂いた。絹枝さんは宗教部にとって不可欠なメンバーであります。私たちの活動へのご支援に感謝いたします。

ビル ハーシュより宗教部へミニスターアシスタントを辞任する旨の知らせが届きました。かれの奉仕に感謝します。お寺へよろしくとの事でいつかまた教えの道で会いたいと思います。

### ダーマスクール

お正月パーティーにて歌ってくれた K-6 年生の生徒に感謝。練習の成果があり大変よかったです。

ねずみ年のテーブル飾りは 1-5 年生の生徒が作ってくれました。パーティー前には 4-5 年生がジム前を掃いてくれました。2 月 10 日涅槃会ペットメモリアル後は菜食ポットラックです。子供の法要は 24 日。

### キャンプファイアー

藤見荘のホリデーデコレーションをはずしにゆきました。参加の家族に感謝。



#### キャンディーセール

ミント、アーモンドロカ、キャラメルクラスター各 5 ドル。ご支援有難う！

#### バースデー法要

3 月 2 日前メンバー、家族の参加をお願いします。

### 会員部

会費納められた方々のお名前は英語面に掲載。

新会員 アーディス ベイタル

会費は年間 300 ドル、70 才以下は 250 ドル。

### 西北教区仏教徒大会

2 月 15-17 日にタクイラのダブルツリー ゲストスイーツに於いての 2008 年第 61 回大会の用意も最終仕上げと成りつつあります。

15 日(金) レジストレーション 4-9 時。

7:30-9 時は盆踊り大会です、法被をお持ちください。皆様のお気に入りのダンスなどが習えます。新旧の友人と共に楽しんで下さい。Jr. と Sr. の YBA も 7 時から集まります。ブックストアも開店します。

16 日(土) レジストレーション 8-10 時。開会式 9 時半。ハワイのリフエ本願寺ミッションよりの近藤みどり先生の基調講演。子供の世話、ダーマスクール及びウォークショップが続きます。近藤先生は夜の晩餐会でもお話されます。その後、Jr. と Sr. のダンスやアクティビティーがあります。

17 日(日) 小山ディーン先生、マウンテンビュー、が日曜法要の基調講演をされます。10 時。その後この大会も終了。皆様のご参加お待ちしております。

## 婦人会便り

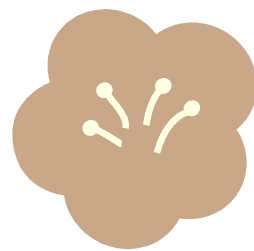
### 会長のメッセージ

谷野テリー

別院メンテナンス部員、本名サイラス、星野アラン、久保田ケン、長谷川ステイブ氏達を先頭に、新たに指定された婦人会の新部屋へと全ての備品を移動して頂き納められました。お手伝い頂きました皆様方へ深く感謝致しております。

婦人会では、料理部長、川原律子の指導のもとに伝来の新年御節料理弁当 525 人分を用意致しました。

去る 1 月 13 日、川原律子と料理部員により伝来の報恩講法要料理としてのおぜんざいと



にごめが用意され、法要後、皆様へもてなされました。律子、部員、そして当番の方々有難うございました。

1月理事会議に於いて新役員任務名未定箇所の再選挙が行われ、次の通り選出されました。

共同記録書記（英）新宅フランシス  
時田エルシー

通信書記（英）池上デアナ

\*一般寄付は、英文寄付欄をご参照下さい。

### 2月行事予定

3日 SBWA 理事会議

（本堂に於いて 午前11時45分）

10日 布施の日、涅槃の日、  
ペット メモリアル サービス

15-17日 西北部教区仏徒大会  
（Double Tree Guest Suites at Tukwila）

通信書記（日）清水和美

## 「正信偈」入門コース

カストロ先生講師

3月4日—4月22日 火曜日  
7時—8時30分

この8週間コースでは親鸞聖人のお教えのアウトラインとなり又、親鸞聖人自身の言葉が込められた二つのお経の中の一つとなる正信念仏偈（信心の歌）の練習とその意味を学びます。このコースのあと5月より新しく始まる日曜の法要に続く様になります。この新しい法要は8時45分—9時30分までありオレンジカウンティーにてとても成功しております。受講者は浄土真宗の経歴が必要。講習は英語。英語面に申し込み用紙があります。BCA会員\$20、それ以外の方は\$30。3月3日までに申し込み下さい。

## 2008年春のバザーご案内

3月16日 11時—3時

フードのほかベーク品やハンドメイド作品など多くありご家族、ご友人誘い合わせてご参加ください。これは別院にとって大変重要なファンドレイズです。

ベーク品、ハンドメイド品の寄付もよろしくお願ひします。

各部所のご奉仕のリストは地下のホールウェイに張り出されますのでお名前をご記入下さい。

ご質問等は別院事務所までお電話下さい。

### 本願寺ウェブより

浄土真宗本願寺派・真宗大谷派・浄土宗の3宗派が後援の劇団前進座の特別公演「法然と親鸞」が、7月13日より31日まで京都・南座で上演されました。

同公演は、西本願寺で2012（平成24）年にお迎えする「親鸞聖人750回大遠忌」および、浄土宗における「法然上人の800年大遠忌」（平成23年）を記念し上演されるもので、法然聖人と親鸞聖人の出会いや歩まれた道、周囲

の人々との絆を描くものです。今回の京都・南座での公演を皮切りに2010（平成22）年まで全国各地で公演が予定されています。

3月5日（水）～31日（月）中日劇場（名古屋）



日本語版のイーメール・アドレス

Newsletter-jpn@seattlebetsuin.com

記事又はご意見、ご感想をお送り下さい。

シアトル別院時報日本語面

翻訳・編集 和田真知子